

年月日	平成 28 年 5 月 2 日
所 属	災害対策課
所属長	課長 大石 照男
電 話	06-6489-6165

平成 28 年熊本地震等に係る尼崎市の支援について【第 10 報】
〔5 月 2 日（月）9 時 00 分現在〕

1 主な経過

尼崎市は、平成 28 年熊本地震（4 月 14 日発生～）等に係る被災地支援について関係機関と調整しながら対応しているところである。その支援については、次のとおり。

2 支援の状況

（1）緊急消防援助隊の派遣

4 月 16 日（土） 9：00 第 1 次派遣隊の 4 隊 12 名が出発

4 月 18 日（月） 13：30 第 2 次派遣隊の 4 隊 12 名が出発し、第 1 次隊と
現地で交代

4 月 20 日（水） 8：30 第 1 次派遣隊 4 隊 12 名が尼崎市に帰任

4 月 22 日（金） 21：35 第 2 次派遣隊 4 隊 12 名が尼崎市に帰任

（2）先遣調査隊の派遣

4 月 18 日（月） 14：45 に危機管理安全局の職員 3 名が出発。熊本市及び益城町にて情報収集活動を行う。

4 月 22 日（金） 9：45 に尼崎市に帰任

（3）物資の支援

4 月 19 日（火） 10：45 に尼崎市防災センターを出発

4 月 19 日（火） 22：30 に熊本市うまかなよかなスタジアムに到着

物資の内訳： あまのお水 9,000 本、乾パン 6,000 食、アルファ化米 5,000 食、生理用品 2,016 個、紙おむつ（大人用）360 枚、紙おむつ（子供用）456 枚

（4）保健師の派遣

4 月 21 日（木） 14：45 に第 1 次派遣の保健師 2 名、職員 1 名の 3 名が出発。

4 月 27 日（水）から、第 2 次派遣が同様に 3 名が出発。第 1 次派遣と現地で交代。

> 4 月 27 日（水） 第 1 次派遣 3 名が尼崎市に帰任

5 月 2 日（月）から、第 3 次派遣 3 名が出発。第 2 次派遣と現地で交代予定。

(5) 被災建築物応急危険度判定士の派遣

兵庫県を通じて国から要請があり、被災建築物の応急危険度判定士 4 名が 4 月 24 日（日）に出発。26 日（火）から、熊本方面で活動を行う。

4 月 30 日（土） 尼崎市に帰任

(6) 給水車の派遣

被災地の給水活動を支援するため、4 月 21 日（木）17:30 に水道局職員 4 名が給水車 1 台、後方支援車 1 台で出発。22 日（金）から熊本市で活動を行う。

4 月 28 日（木）から第 2 次派遣として 3 名が出発。第 1 次派遣と現地で交代。

4 月 28 日（木） 第 1 次派遣 3 名が尼崎市に帰任

5 月 1 日（日） 第 2 次派遣 3 名が尼崎市に帰任

(7) 市営住宅の提供

被災者への支援として、市営住宅の提供を 4 月 28 日（木）から受付開始。提供戸数は 10 戸。

(8) その他

避難所運営、家屋被害認定士の派遣等、各種の支援については、現地のニーズにあった要請に対応できるよう、関西広域連合、兵庫県等と日程調整などを進めている。

以上